

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第2部門第4区分  
【発行日】平成26年9月25日(2014.9.25)

【公開番号】特開2012-66584(P2012-66584A)  
【公開日】平成24年4月5日(2012.4.5)  
【年通号数】公開・登録公報2012-014  
【出願番号】特願2011-206161(P2011-206161)  
【国際特許分類】

**B 4 1 F 27/12 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 F 27/12 D

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月13日(2014.8.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

印刷版を処理するシステムであって、  
回転ドラムと、  
前記ドラムに結合される前記印刷版の第1部分を受け取る第1受取手段と、  
ドラム表面の一部にわたって延在する回転可能に取り付けられた部材と、  
前記印刷版に対して張力がかかるように、前記部材に配置された、前記印刷版の第2部分を受け取る第2受取手段と、  
前記部材に円周方向に結合され、前記部材に対して実質的に一定のトルクを加え、それにより前記印刷版に対して張力をかける回転トルク手段と、  
を具備するシステム。

【請求項2】

回転ドラムの周囲に円周方向に配置される印刷版に張力を付与する方法であって、  
前記印刷版の第1部分を前記ドラムに結合するステップと、  
前記印刷版の第2部分を、前記ドラムの周囲に円周方向に配置される部材に結合することにより、前記印刷版に張力を付与するステップと、  
回転トルク手段を用いて前記部材に対するトルクを調整することにより、前記印刷版に対する前記張力を調整するステップと、  
を含む方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0106

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0106】

好ましい実施形態または好ましい方法に関連して印刷版固定および張力付与システムについて説明したが、本明細書で用いた用語は、限定の用語ではなく説明および例示の用語であることが理解される。さらに、印刷版固定および張力付与システムを、本明細書では、特定の構造、方法および実施形態に関連して説明したが、それら実施形態は、本明細書に開示した詳細に限定されるように意図されておらず、それは、本発明が、本発明の範囲

内にあるすべての構造、方法および要素にまで広がるためである。本明細書の教示の利益を得る当業者は、本明細書に記載する本発明に対して多数の変更を行うことができ、本発明の範囲および趣旨から逸脱することなく変更を行ってもよい。

以下に、本発明の好ましい態様について記す。

1. 印刷版を処理するシステムであって、  
回転ドラムと、  
前記ドラムに結合される前記印刷版の第1部分を受け取る第1受取手段と、  
ドラム表面の一部にわたって延在する回転可能に取り付けられた部材と、  
前記印刷版に対して張力がかかるように、前記部材に配置された、前記印刷版の第2部分を受け取る第2受取手段と、  
前記部材に円周方向に結合され、前記部材に対して実質的に一定のトルクを加え、それにより前記印刷版に対して張力をかける回転トルク手段と、  
を具備するシステム。
2. 前記第1受取手段が、前記印刷版の第1部分を受け取るピンの第1セットを含み、前記第2受取手段が、前記印刷版の第2部分を受け取るピンの第2セットを含む、1.に記載のシステム。
3. 前記回転トルク手段が空気圧アクチュエータを含む、1.に記載のシステム。
4. 前記回転トルク手段が制動機構を含む、1.に記載のシステム。
5. 前記部材が、各端部に前記ドラムの端部に沿って半径方向に延在するアームを有するバーを含む、1.に記載のシステム。
6. 前記第1部分が前縁部を含む、1.に記載のシステム。
7. 前記第2部分が後縁部を含む、6.に記載のシステム。
8. 前記回転トルク手段が回転アクチュエータを含む、1.に記載のシステム。
9. 前記回転トルク手段を前記部材に選択的に結合する少なくとも1つのクラッチをさらに具備する、8.に記載のシステム。
10. 前記回転トルク手段を前記クラッチに結合する少なくとも1つのギアをさらに具備する、9.に記載のシステム。
11. 前記ドラムをモータに選択的に結合する少なくとも1つのクラッチをさらに具備する、1.に記載のシステム。
12. 前記回転トルク手段を前記モータに選択的に結合する少なくとも1つのクラッチをさらに具備する、11.に記載のシステム。
13. 前記ドラムおよび前記回転トルク手段が、前記印刷版に対して異なるトルクを加え、それにより、前記印刷版に張力をもたらず、1.に記載のシステム。
14. 回転ドラムの周囲に円周方向に配置される印刷版に張力を付与する方法であって、  
前記印刷版の第1部分を前記ドラムに結合するステップと、  
前記印刷版の第2部分を、前記ドラムの周囲に円周方向に配置される部材に結合することにより、前記印刷版に張力を付与するステップと、  
回転トルク手段を用いて前記部材に対するトルクを調整することにより、前記印刷版に対する前記張力を調整するステップと、  
を含む方法。
15. 前記結合するステップが、前記印刷版の前記第1部分を、前記ドラムに結合されるピンの第1セット上で打ち抜くことを含む、14.に記載の方法。
16. 前記張力を付与するステップが、前記印刷版の前記第2部分を、前記部材に結合されるピンの第2セット上で打ち抜くことを含む、14.に記載の方法。
17. 前記回転トルク手段が空気圧アクチュエータを含み、前記張力を調整する前記ステップが、前記空気圧アクチュエータの空気圧を調整して前記部材に対する前記トルクを調整することを含む、14.に記載の方法。
18. 前記回転トルク手段が制動機構を含む、14.に記載の方法。
19. 前記ドラムを回転させ、それにより、前記回転トルク手段によって、前記印刷版

に対して第 1 トルクを加えおよび前記印刷版に対して第 2 トルクを加えることにより、前記印刷版に張力を付与するステップであって、前記第 1 トルクおよび前記第 2 トルクが異なる、ステップをさらに含む、14 . に記載の方法。

20 . モータにより前記ドラムを回転させ、それにより、前記印刷版に第 1 トルクを加え、ならびに前記部材および前記印刷版に第 2 トルクを、前記回転トルク手段により前記第 2 トルクを調整することによって加えることにより、前記印刷版に張力を付与する、モータを用いるステップをさらに含む、14 . に記載の方法。

21 . 前記ドラムが回転している際に、前記印刷版に対する前記張力を調整するステップをさらに含む、14 . に記載の方法。